

# いたかの森の楽集講座 最終回

## 名東自然倶楽部 20周年記念行事

### シンポジウム 「いたか緑地のこれから」

日時：2019年3月3日（日）13:00～16:00

場所：名東区役所講堂（定員 200名）

参加費：300円（中学生以下は無料）

- ・ 講演：増田理子さん（名古屋工業大学 教授）
- ・ 猪高緑地のランドデザイン：陸浦昂起さん（名古屋工業大学大学院 博士前期課程2年）
- ・ パネルディスカッション

小幡俊一さん（緑政土木局緑地事業課長）

小出恭司さん（環境局地域環境対策課長）

野呂達哉さん（金城学院大学 等非常勤講師）

長谷川泰洋さん（名古屋産業大学 講師）



#### \* 申し込み \*

「なごや環境大学」ホームページから

<https://www.n-kd.jp/calendar/lineup/koza18a/B-63.html>、又は [k-takagi@zd6.so-net.ne.jp](mailto:k-takagi@zd6.so-net.ne.jp)

名古屋市に残された貴重な里山：『猪高緑地』  
大都市の中にあるとは思えない生物多様性に  
富み、色々な恵みを与えてくれる緑地です。

#### 猪高緑地は里山でした

溜池が有って、  
その下流には田んぼが広がっていました。  
溜池の上流や周りには畑が広がっていました。  
（今は、竹藪が広がっています）  
斜面には雑木林が有って、薪炭を得ていました。  
現代の都市の緑地としては、  
それらの機能は必要とされません。

都市の緑地として求められる機能は  
何でしょうか？

どの様な緑地を目指すべきでしょうか？

昭和30年の航空写真

画像等の無断複写等は固くお断りします

塚ノ杵池

井堀下池

地下鉄「本郷駅」より徒歩6分  
駐車場が少ないので、公共機関をご利用下さい

後援：名古屋市教育委員会